

## 茨城大学地球変動適応科学研究機関（ICAS）テニュアトラック助教の公募

（平成28年7月、提出書類の一部免除）

「7 選考方法」の提出書類について、文部科学省又は審査事業者（日本学術振興会）から本学への卓越研究員候補者に係る情報開示により、書類の一部について提出を免除するように変更しました。変更部分には下線を付しましたので、ご留意願います。

1 募集人員：1名（テニュアトラック助教）

2 所 属：地球変動適応科学研究機関（ICAS）

3 研究分野：

以下のいずれか一つあるいは複数のテーマに関する高い研究力と意欲を有する方の応募を期待している。

- ・地球システムモデルによる水環境変化の長期予測
- ・社会変動も考慮した海岸環境変動予測
- ・アジア・太平洋地域における気候変動への適応策
- ・グローバル・リスクマネジメント

4 求める人材像：

上記3. に示した研究分野における高い研究能力と意欲を持った研究者で、世界最先端の高度なモデルによって将来予測できる方、さらにベトナムなどアジア諸国の現場での調査研究に意欲を持ち、人文社会科学分野の研究者とも柔軟に協働してこれら地域の持続可能な発展に寄与しようとする方。

5 業務等：

本公募は研究活動に重点を置くが、サステナビリティ学や気候変動適応科学に関する学部及び大学院の講義、実習、研究指導を担当していただくことがある。英語による講義を担当することが望ましい。

6 応募資格：

文部科学省卓越研究員候補者として選考された者。

国立大学法人茨城大学就業規則第4条の2[欠格事項]に該当しないこと

7 選考方法：

○卓越研究員事業の公募要領に従う。

○平成28年7月末（予定）までに卓越研究員候補者としての採用決定通知が届き、本学における採用を希望する場合は、平成28年8月5日（金）までに、本学書類送付先あて別途下記書類を

提出すること。ただし、当該卓越研究員候補者が平成 28 年 5 月 9 日（月）までに文部科学省へ提出した公募要領に定められている様式のうち、文部科学省あるいは審査事業者（日本学術振興会から本学に対して、当該候補者の「様式 3」「様式 4」及び「様式 5」が開示された場合は、本学への下記提出書類のうち、(1)「履歴書」、(4)a「研究実績の説明」、及び(4)b「採用された場合の教育研究への抱負」を免除する。

**【提出書類】**

- (1) 履歴書（写真貼付、連絡先には電話番号と E-mail アドレスも記入）
- (2) 研究業績リスト（著書、原著論文（査読付き）、国際会議論文、学・所内報、総説・その他に分けて記載すること）
- (3) 主要研究論文 3 編の別刷（コピー可）
- (4) a) 研究実績の説明、及び b) 採用された場合の教育研究への抱負（合計 2000 字程度）
- (5) 応募者に関する評価書作成を依頼できる 2 名の方の氏名と連絡先（所属・職名・住所・電話番号・E-mail アドレス）
- (6) 応募書類返却用の宛先を書いた返信用封筒

○封筒に「ICAS 卓越研究員応募書類在中」と朱書の上、簡易書留で郵送すること。

○選考の過程で面接を行うことがある（旅費は応募者負担）。

**【書類送付先】**

〒310-8512 茨城県水戸市文京 2-1-1

茨城大学地球変動適応科学研究機関 機関長 伊藤哲司

**【問い合わせ先】**

e-mail: icas@ml.ibaraki.ac.jp

8 着任時期：

平成 28 年 10 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日までの間のできるだけ早い時期

9 勤務先：

〒310-8512 茨城県水戸市文京 2-1-1

茨城大学地球変動適応科学研究機関

10 待遇：

年俸制を適用。採用後は本学の規程に基づき、年俸を支給。

11 備考：

文部科学省卓越研究員ポスト<公募番号> I76

JREC-IN Portal データ番号 D116031270

卓越研究員公募要領 [http://www.mext.go.jp/a\\_menu/jinzai/takuetsu/index.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/jinzai/takuetsu/index.htm)